

2011年(平成23年)4月期 中間決算説明資料

株式会社ソフトウェア・サービス

代表取締役社長 宮崎 勝

経営管理部長 伊藤 純一郎

留意事項

このプレゼンテーション資料は、PDF形式で当社ホームページ『財務・IR情報』に掲載します。

URL <http://www.softs.co.jp/ir/index.html>

このプレゼンテーション資料には、2010年12月10日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。国内外の経済環境・競争状況の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる場合があります。

※このプレゼンテーション資料の金額は切り捨てで表示しています。

アジェンダ

1. 会社紹介
2. 業界動向
3. 中間期(H22.5-10)の状況
4. 平成23年4月期の業績見通し
5. トピックス
6. 質疑応答



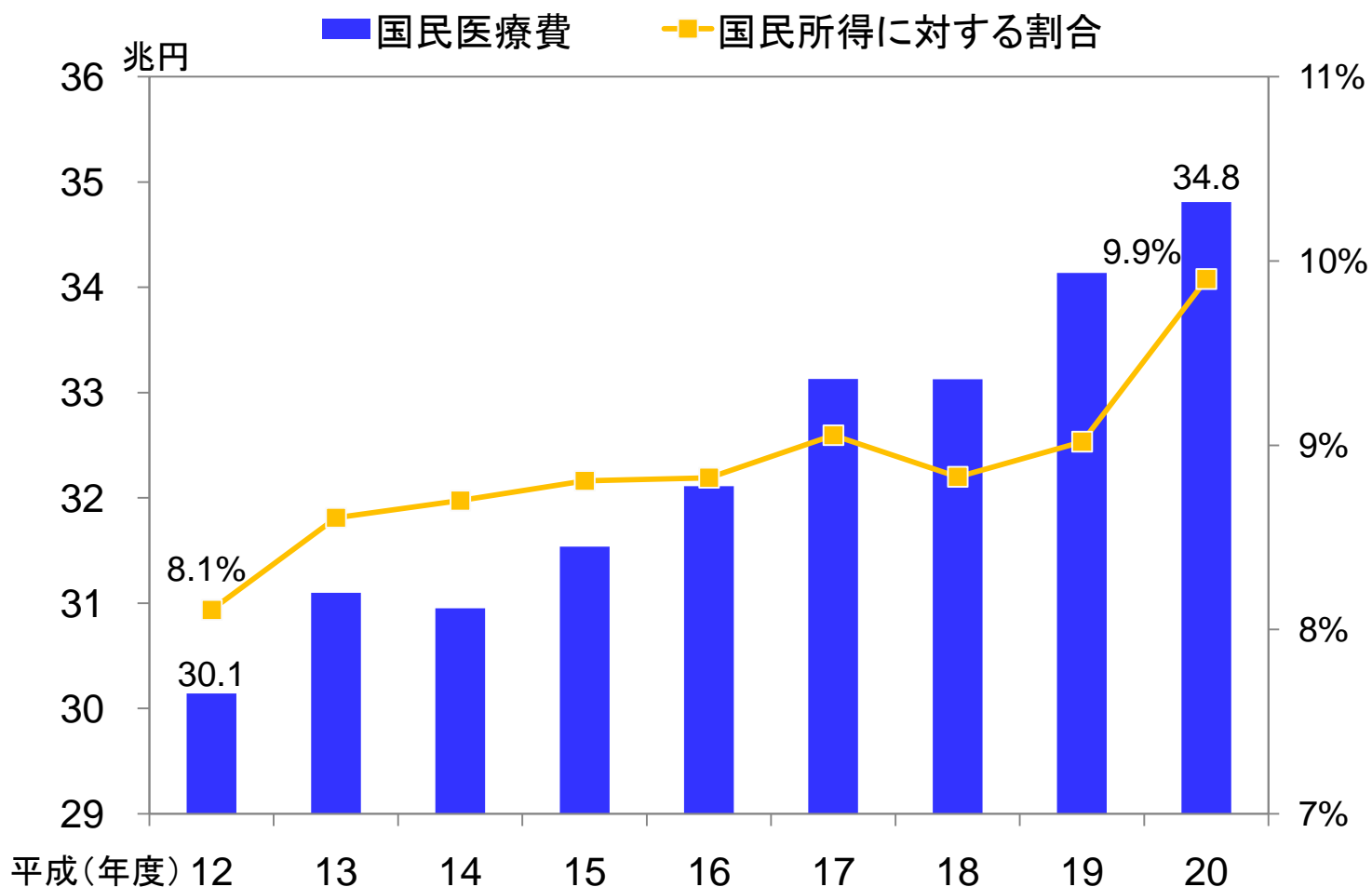
1. 会社紹介

会社概要

- 社名 株式会社ソフトウェア・サービス
- 所在地 本店：大阪市淀川区西宮原1-7-38（支社・支店なし）
本社：大阪市淀川区宮原4-2-30（平成20年5月19日移転）
- 設立 昭和44年4月
- 従業員 512名（平成22年10月末日現在）
- 資本金 847百万円（平成16年2月20日上場 ※現在、ジャスダック市場）
- 事業内容 医療情報システム（専門特化）の開発・販売・指導・保守
- ユーザー 271ユーザー <公的・準公的：61 民間：210>（H22.10現在）
- 特徴
 - ①専門特化
 - ②自前主義
 - ③創造価値
 ⇒この3原則により「医療」「システム」の膨大なノウハウを蓄積し、「高品質・高機能」「適正価格」「顧客満足向上」を実現

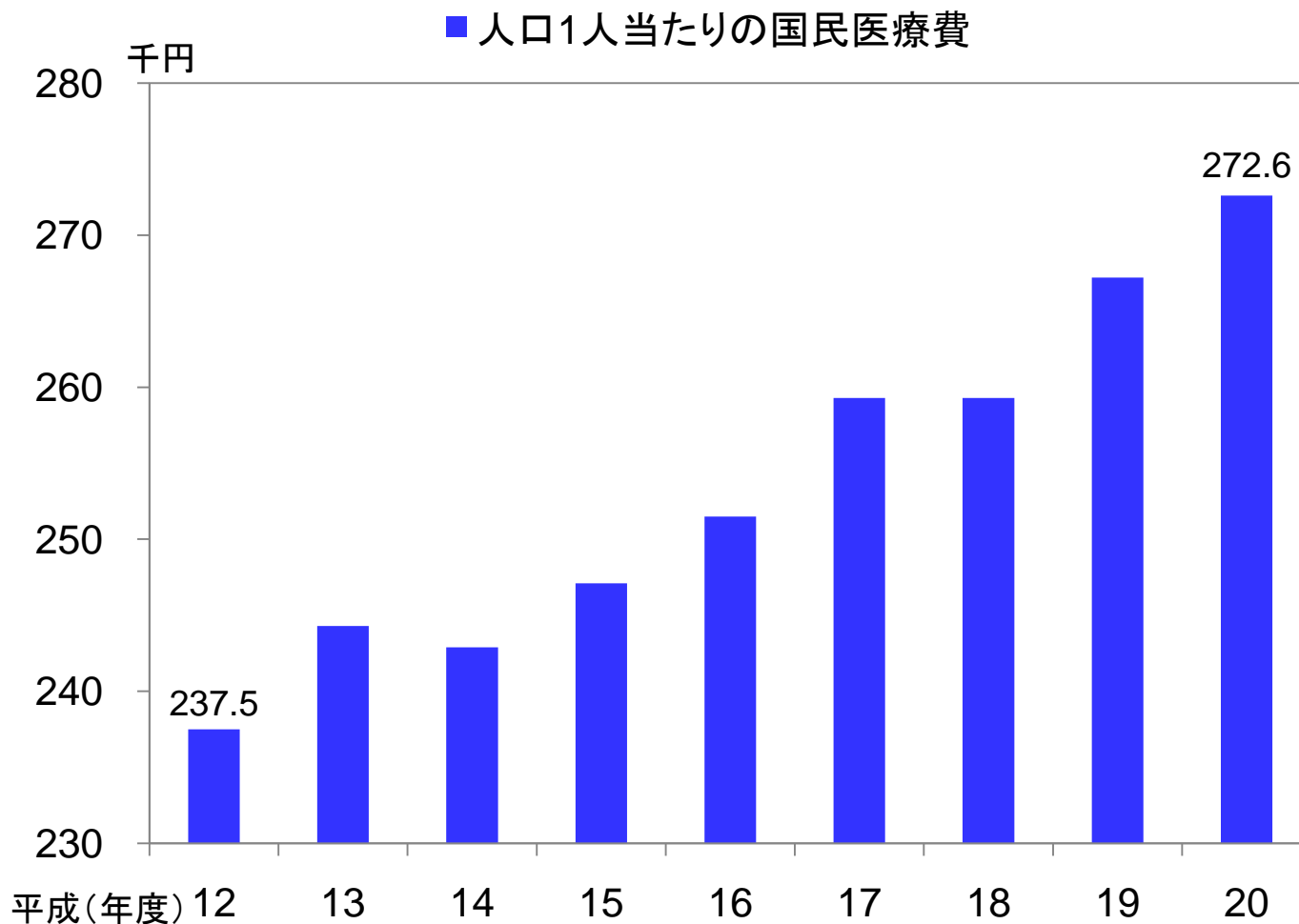
2. 業界動向

国民医療費と国民所得に対する割合



※厚生労働省「医療保険に関する基礎資料」(平成22年12月)

人口1人当たりの国民医療費



※厚生労働省「医療保険に関する基礎資料」(平成22年12月)

増大する国民医療費

- 昨年11月に、2008年度の国民医療費が前年度比2.0%の34兆8084億円となり、過去最高となったと厚労省より発表。
- 国民所得比でも1割に迫り、上昇率も過去最大。
- 1人当たりの医療費も27万2600円と、過去最高。
- 税金投入は約13兆円で、37%強となっている。
- がんなどの腫瘍の治療費が伸びている。

政府の対策 - 1 -

- 2013年度3月に、新しい「高齢者医療法案」を導入検討中。
- 内容には、「都道府県の負担増」「高齢者の負担増」「保険料の引き上げといった現役世代の負担増」が盛り込まれているため、反対が多く難航している。

⇒高齢化が進む中で、財政の悪化は避けられない状況。

政府の対策 - 2 -

- 後発医薬品の普及促進。
⇒後発薬シェア30%目標(現在は、約20%)。

- 生活習慣病対策の促進。
⇒メタボ検診の徹底(現在は、実施率31%)。

- 平均入院日数の短縮。
⇒東京都26日。高知県53.4日と地域格差あり。

政府の対策 - 3 -

- 診療の効率化。
⇒検査や投薬の数量に関わらず、1日当たり医療費を病気ごとの定額とする方式を導入。
- レセプト(診療報酬明細書)電子化。
⇒オンライン義務化を目指したが、政権交代後、「努力義務」に後退。
- 医療費審査支払業務の効率化。
⇒支払機関をリストラし、手数料の引き下げを進めている。

病院経営の取組み

- 病院経営の効率化（※医療ITが不可欠）
⇒ 部門別原価管理、患者別原価管理などを導入し、費用の適正把握に注力。
- 地域医療連携の推進（※医療ITが不可欠）
⇒ 地域診療情報連携推進費補助金といった後押し。
- 医療ツーリズムへの取り組み。
⇒ 新興国富裕層へ健診・治療（タイでは100万人受入）。

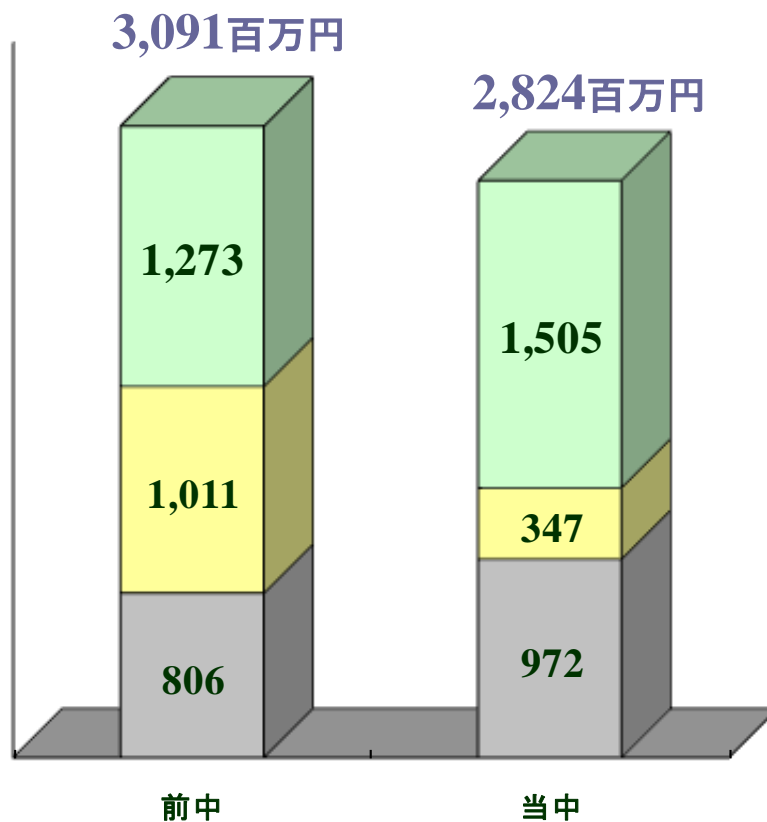
3. 中間期(H22.5-10)の状況

中間期業績の概要(前期比較)

【単位：百万円】

	H22/4 中間期	構成比	H23/4 中間期	構成比	増減率
売上高	3,091	100.0%	2,824	100.0%	△8.6%
売上総利益	838	27.1%	927	32.8%	+10.6%
営業利益	446	14.4%	445	15.8%	△0.3%
経常利益	448	14.5%	437	15.5%	△2.5%
当期純利益	261	8.4%	254	9.0%	△2.6%

売上高構成比推移(前期比較)



【対前期増減】

△266百万円 (△8.6%)

ソフトウェア売上高
+ 232百万円 (+ 18.2%)

ハードウェア売上高
△664百万円 (△65.6%)

保守売上高
+ 166百万円 (+ 20.5%)

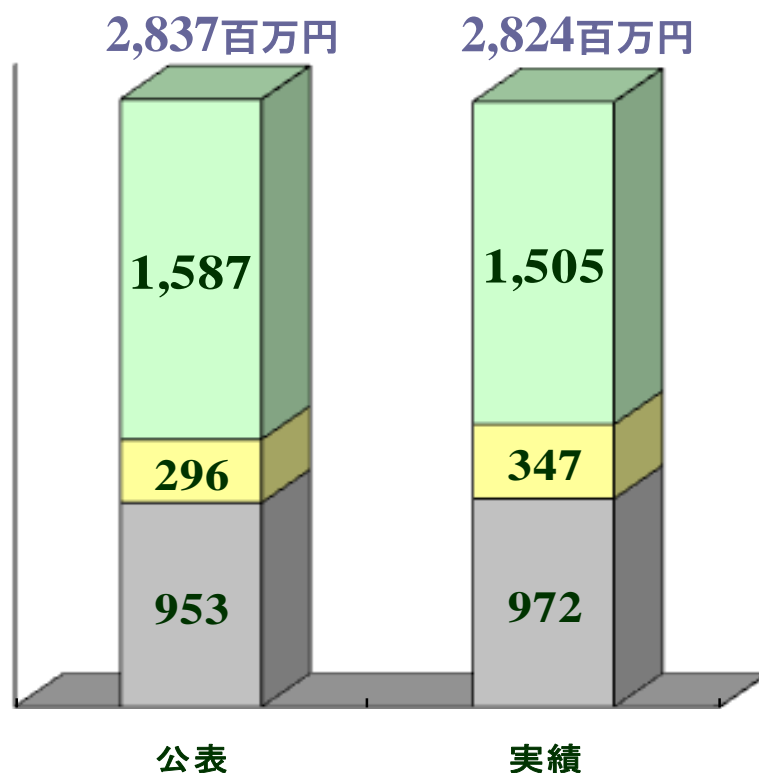
中間期業績の概要(公表数値比較)

【単位:百万円】

	公表数値	構成比	H23/4 中間期	構成比	増減率
売上高	2,837	100.0%	2,824	100.0%	△0.4%
売上総利益	1,111	39.2%	927	32.8%	△16.6%
営業利益	646	22.8%	445	15.8%	△31.1%
経常利益	650	22.9%	437	15.5%	△32.7%
当期純利益	392	13.8%	254	9.0%	△35.1%

※ H22.11.30 平成23年4月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正リリースを行いました。

売上高構成比推移(公表数値比較)



【対公表数値増減】

△13百万円 (△0.5%)

ソフトウェア売上高

△82百万円 (△ 5.2%)

ハードウェア売上高

+51百万円 (+17.2%)

保守売上高

+ 19百万円 (+ 2.0%)

対公表数値比について

【売上高】

ソフトウェア売上高・ハードウェア売上高ともに微減ながら、
保守売上高の伸びもあり、著しい差異には至らず。

【利益について】

主として、稼働時期調整に係る仕掛品残の変動により、
売上原価が増加し、利益を押し下げる結果となった。

中間期稼働病院

No	稼働月	病院名	病床数	オーダーング	e-カルテ
1	6月	北松中央病院（公的）	224	●	●
2	6月	湘南鎌倉総合病院（徳洲会グループ）	542	●	●
3	7月	住吉川病院	41	●	●
4	8月	羽生総合病院（徳洲会グループ）	311	●	●
5	8月	南部徳洲会病院（徳洲会グループ）	345	●	●
6	8月	千葉西総合病院（徳洲会グループ）	408	●	●
7	8月	非公開	194	●	●
8	8月	横須賀共済病院分院（準公的）	285	導入済	●
9	9月	千葉徳洲会病院（徳洲会グループ）	304	●	●
10	9月	中部徳洲会病院（徳洲会グループ）	300	●	●
11	9月	神戸掖済会病院	317	導入済	●

中間期稼働病院

No	稼働月	病院名	病床数	オーダーング	e-カルテ
12	9月	豊中緑ヶ丘病院	60	導入済	●
13	10月	京丹後市立久美浜病院（公的）	170	●	—
14	10月	大阪暁明館病院	332	●	—
15	10月	北杜市立塩川病院（公的）	108	●	●
16	10月	医療法人健生会 土庫病院	199	●	●

※徳洲会グループ導入実績:39病院(全67病院) 平成22年10月末現在

4. 平成23年4月期の業績見通し

業績見通し

【単位：百万円】

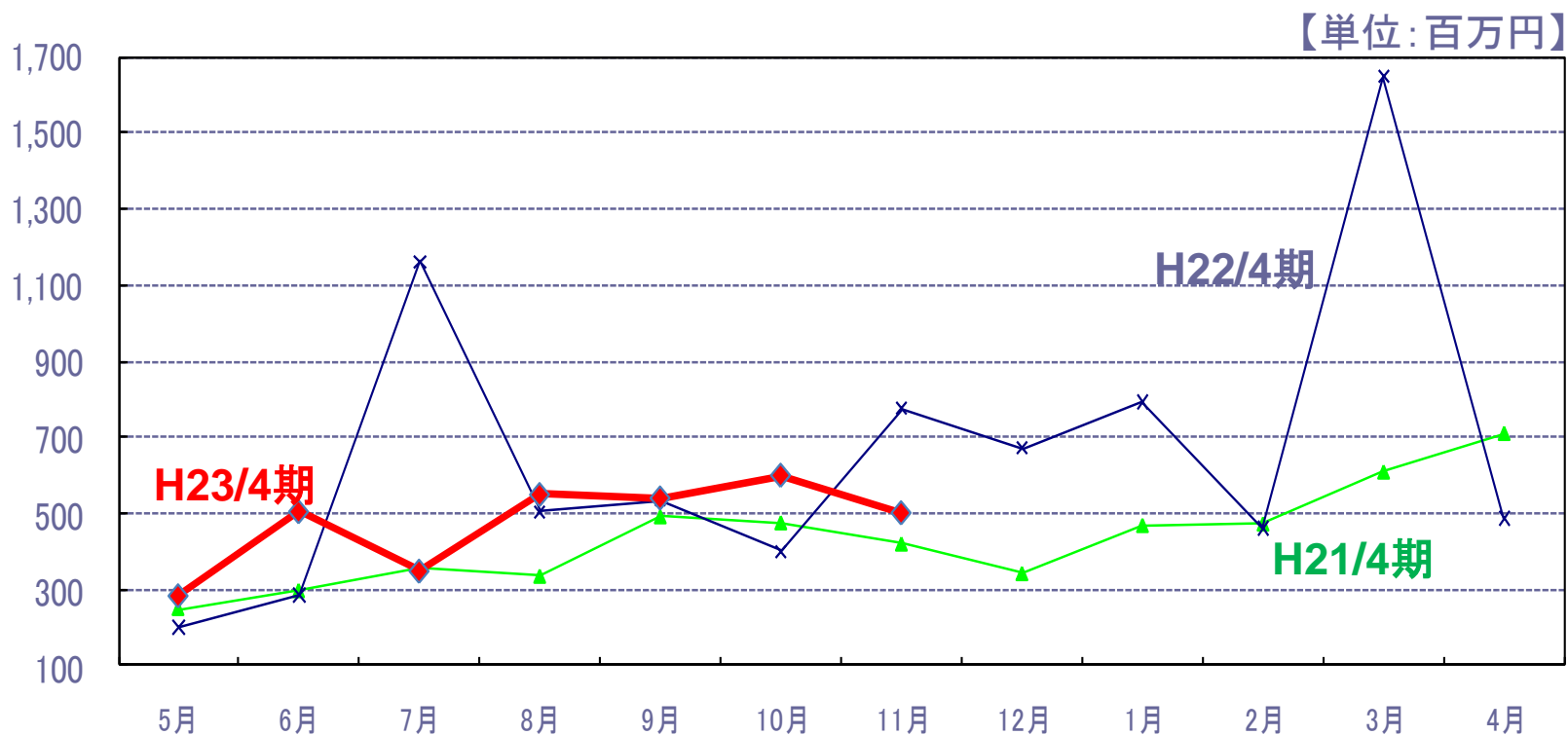
	H22/4期 見通し	H23/4期 見通し	増減額	増減比
売上高	8,000	9,000	+1,000	+12.5%
売上総利益	2,613	3,080	+467	+17.9%
営業利益	1,603	2,090	+487	+30.4%
経常利益	1,609	2,097	+488	+30.3%
当期純利益	982	1,260	+278	+28.3%
1株当期利益	183円41銭	236円11銭	—	—

売上高の内訳

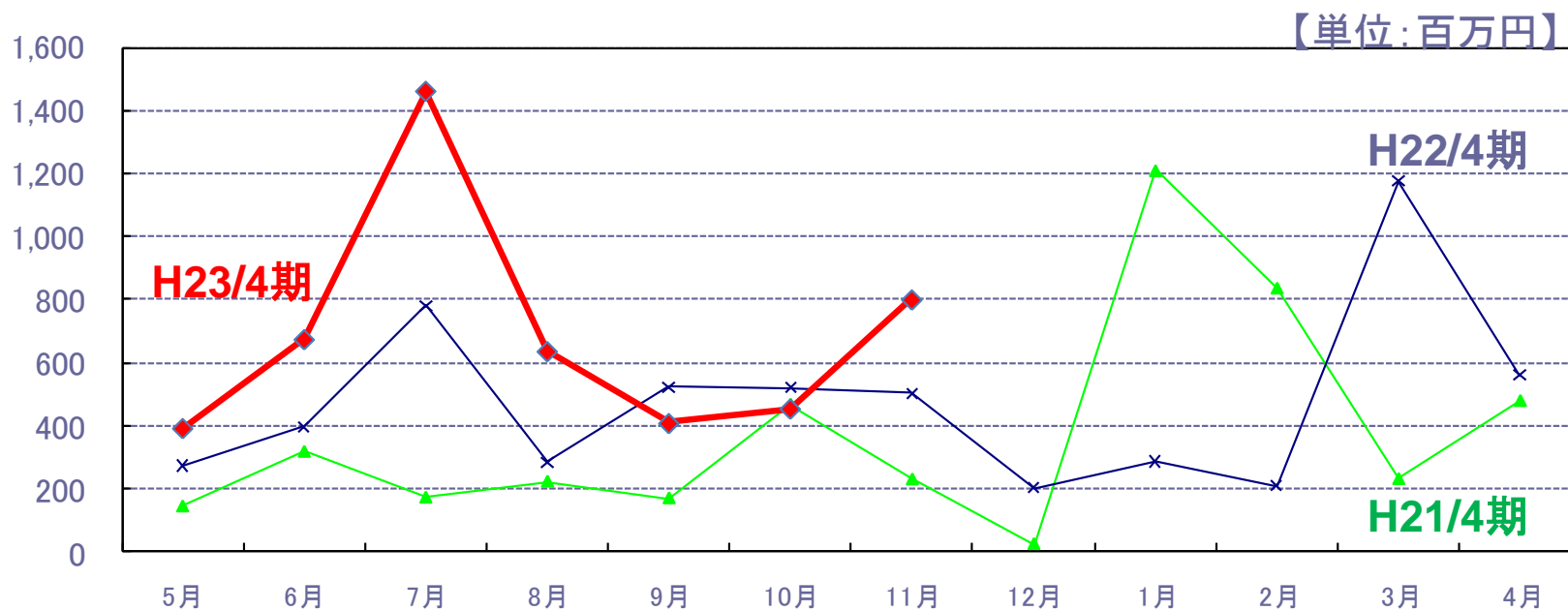
【単位：百万円】

	H22/4期 実績	H23/4期 見通し	増減額	増減比
ソフトウェア	3,779 (47.7%)	4,330 (48.1%)	+ 551	+ 14.6%
ハードウェア	2,459 (31.0%)	2,669 (29.7%)	+ 210	+ 8.5%
保守	1,692 (21.3%)	2,000 (22.2%)	+ 308	+ 18.2%
<売上高>	7,931	9,000	+ 1,069	+ 13.5%

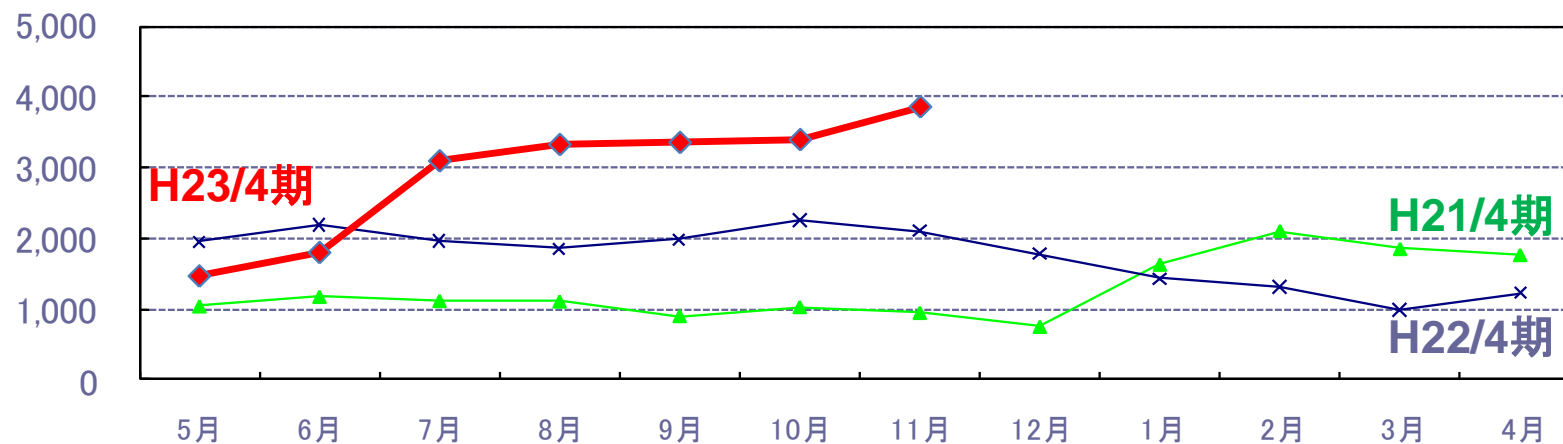
月次売上高の推移



受注高の推移



受注残高の推移



5. トピックス

新バージョン「新版eーカルテ」の拡販

- 湘南鎌倉病院様において、「新版eーカルテ」が稼働開始。
- 病院見学会も実施するなど販売推進に注力。
- 使いやすいインターフェイスにより、操作性が大幅に向上。全職種で共有される診療情報にて、診療の効率化が図られる。

継続的な取り組み＜ユーザーコミュニケーション＞

第6回SSユーザー会、第4回SSユーザー看護部会 開催
～平成22年8月21日(土)～

第1回SSユーザーシステム管理者部会 開催
～平成22年8月21日(土)～

クリティカルパス勉強会(ワーキング)
～平成22年7月24日(土)、11月27日(土)～

当社の強みは「ユーザーとの良好な関係」であり、他社には真似のできないものとして、お客様と業者という関係を超え、共にシステムを向上させることを目指しています。

6. 質疑応答

MEMO